

2026 年 第 71 回 神子元島レース

関東トラディショナルシリーズ (KTS) 第 3 戦

レース公示 (Notice of Race)

(2026 年 8月5日)

開催日 : 2026 年 9月26日(土)~9月27日(日)

開催地 : 相模湾及び神子元島周辺海域

主 催 : JSAF 外洋加盟団体 外洋三崎

運 営 : 第 71 回神子元島レース実行委員会 (外洋三崎 油壺フリート)

1. 適用規則

1-1 セーリング競技規則 2025-2028 (RRS) に定義された規則。但し、以下のように変更する。

- (1) 日没から日の出まで、または視界制限状態時に RRS 第 2 章の規定に代えて、海上衝突予防法および国内法規を適用する。
- (2) 日没からは、RRS 2 章に置き換え RRS 付則 RV 視界不良時における競技規則を適用する。
公式の日没および日の出時刻は、帆走指示書に記載する。
- (3) RRS20.4 に基づき、艇はタックするルールが必要であること、また声かけに応じることを示す代替手段として、腕信号、視界不良時には光による信号、音響信号、VHF 無線通信を用いること。
- (4) すべての参加艇に自動操舵装置(オートヘルム)の使用を認める。ただし、ナビゲーション・システムと連動させてはならない。また、すべての参加艇にパワーウィンチの使用を認める。
これは、RRS52 および IRC15.2(b)(c)(d)、ORC204(e)を変更している。

1-2 ORC Rating System 2026。ただし、以下を除く。

- (1) ORC Rule 201.2 を変更し、搭載する飲料物、燃料の量を制限しない。
- (2) ORC Rule 206.1 を変更し、例外的に、メインセールが重大な損傷を受けたり損失したりした場合、そのメインセールは同様のメインセールと交換することができる。尚、搭載できるメインセールの枚数は変更しない。
- (3) 最大乗員数は、船舶検査証書に記載された最大搭載人員以内とする。

1-3 IRC 規則 2026 Part A、B および C と日本セーリング連盟 IRC 規程を適用する。ただし、以下を除く。

- (1) IRC 規則 2026 22.4.2 は、レース中乗艇する乗員の最大合計重量(kg)は証書記載の乗員数×85kg を超えてはならない。乗員数の制限はない。
但し、最大乗員数は、船舶検査証書に記載された最大搭載人員以内とする。

1-4 JSAF 外洋特別規定 2026-2027 モノハル・カテゴリー3 および OSR 国内規定。

注 : RRS56.3 により、OSR3.29.13 AIS トランスポンダーは、レース中有効に作動させること。

2. 帆走指示書

- 2-1 帆走指示書は、外洋三崎ホームページに、9月16日(水)までに掲示する。
- 2-2 艇長会議は開催しない。
- 2-3 帆走指示書の内容に関する問い合わせ、質問は、「22.問い合わせ」にて対応する。

3. コミュニケーション

- 3-1 公式掲示板(WEB) : <https://www.jsaf.or.jp/misaki/2026/index.html#miko>
- 3-2 通告は、9月26日(土)08:30 まで、公式掲示板(WEB)にて行われる。
- 3-3 通告を海上で行う場合は本部船にL旗を掲揚し、口頭により各参加艇に通告する。
尚、本部船の詳細は、帆走指示書に記載する。
- 3-4 レース委員会は、水上では、競技者への連絡は、「18.通信手段」に記載する。

4. 参加資格

- 4-1 2026 年度 JSAF 登録艇。
- 4-2 オーナーと艇長は、2026 年度 JSAF 外洋加盟団体会員であること。
- 4-3 乗員の 51%以上は、2026 年度 JSAF 外洋加盟団体会員であること。
- 4-4 乗員は 2 名以上であること。
- 4-5 ORC クラス
 - a. 2026 年 ORC 証書または ORC ダブルハンド証書を有する LOA 7.5m 以上の艇。
 - b. ORC ダブルハンドクラスは乗員 2 名とも、50 マイル程度のダブルハンドレースまたは無寄港航海の経験があり、かつオーバーナイトの経験(フルクルーでも可)があること。
- 4-6 IRC クラス
 - a. 2026 年 IRC 証書または IRC ダブルハンド証書(セカンダリー証書を含む)を有する LOA 7.5m 以上の艇。
 - b. IRC ダブルハンドクラスは乗員 2 名とも、50 マイル程度のダブルハンドレースまたは無寄港航海の経験があり、かつオーバーナイトの経験(フルクルーでも可)があること。
- 4-7 JSAF 外洋特別規定 2026-2027 モノハル・カテゴリ-3 および OSR 国内規定を満たしていること。
- 4-8 各クラスとも小型船舶検査機構の有効な船検証書を有する艇。
- 4-9 レース期間中、有効なヨット保険証券(賠償責任保険、必要な人数分の搭乗者傷害保険、搜索救助費用保険)を有する艇。
- 4-10 以下の装備を満足している艇。
 - ・ 衛星携帯電話または、ほぼ相模湾全域で使用できる 2 台以上の携帯電話を搭載すること。
 - ・ 衛星携帯電話または携帯電話は防水機能を有するものを使用するか、携帯電話を収容できるウォーターブルーフのバッグで保護するなど、防水対策が施されていること。
 - ・ 予備バッテリー又は艇内の電源から、携帯電話のバッテリーに充電できる装置を搭載すること。
 - ・ 携帯電話の運用は、携帯電話用外部アンテナの設置を推奨する。
 - ・ 膨張式ライフジャケット等の安全備品は、機能確認が適時行われていること。
 - ・ ライフraftについては、全乗員の 1/2 以上の定員を有する検査有効期限内の搭載を推奨する。

5. 参加クラス

(1) ORC クラスおよび ORC ダブルハンドクラス

(2) IRC クラスおよび IRC ダブルハンドクラス

* 参加艇数によっては、各クラスをグループに分けることがある。

* 本レースは、上記 2 つのクラスのダブルエントリーを認める。

6. 参加申し込み

6-1 レース参加申込は、下記 URL よりオンラインエントリーを行うこと。

URL : <https://misaki-ocean-sailing.club/2026/miko/form/>

6-2 提出書類

- ① レース参加申込書 (エントリー費振込受領書の写しを添付) 書式 1
- ② レーティング証書 (写し)
- ③ JSAF 外洋特別規定 2026-2027 モノハル・カテゴリー3 申告書 書式 2
- ④ ヨット賠償責任保険証書 (写し)
- ⑤ 出艇申告書 (兼 乗員リスト) 書式 3A またはダブルハンド出艇申告書 (兼 乗員リスト) 書式 3B
- ⑥ 乗艇者の JSAF 外洋加盟団体会員証(写し)、外洋加盟団体以外の方は JSAF 会員証(写し) 書式 4
- ⑦ 支援者船使用申告書 書式 5
- ⑧ 救難信号機器(通信機器)一覧表 (艇&個人) 書式 6

6-3 書類の提出先

WEB エントリーフォーム入力後、上記指定書類を一括 PDF 等に変換して添付したメールにて、
『6-4 申込み期間』以内に送付すること。

提出先 e-mail アドレス : mikomoto-entry@misaki-ocean.jp

6-4 申込み期間

通常エントリー : 2026 年 8月17日 (月)~2026 年 9月14日 (月) 18:00 期限を厳守すること。

レイトエントリー : 2026 年 9 月 21 日(月) 18:00 期限を厳守すること。

6-5 エントリー締切時間までに各クラスの参加艇が 3 艇未満のクラスはレースを行わない。

7. エントリー費

7-1 艇参加料

(通常エントリー) JSAF 外洋加盟団体登録艇	:	35,000 円/艇
JSAF 外洋加盟団体以外の JSAF 登録艇	:	40,000 円/艇
(ダブルクラスエントリー)	通常エントリーに加算	: 5,000 円/艇
(レイトエントリー)	通常エントリーに加算	: 10,000 円/艇

7-2 乗員参加料

JSAF 外洋加盟団体会員兼 JSAF 会員	:	無料
SAF日本学生外洋帆走連盟会員	:	無料
JSAF 外洋加盟団体非会員 (JSAF 会員)	:	3,000 円/名
JSAF 非会員	:	6,000 円/名

7-3 振込先

銀行名：りそな銀行

支店名：新百合ヶ丘 支店

預金種類：普通

口座番号：1534707

口座名義：外洋三崎 神子元島レース（ガイウミサキ ミコトジマレース）

※ 振込をおこなう際は、セールナンバーと艇名でお振込ください。

※ 振込手数料をご負担ください。

7-4 艇参加料および乗員参加料は、以下の場合を除き、いかなる場合でも返金しない。

ただし、6-5 項により当該部門のレースが開催されない場合、諸経費を差し引いた差額分を返金する。

8. 広告

参加艇は主催団体により提供される広告の表示を要求される場合がある。

9. 肖像権及び撮影

本レースに関係する参加者、および参加者の艇や装備に関し撮影された映像またはその製版については、参加者が対価を求めることなく主催者側の独自の判断で利用できるものとする。

尚、本レースでは、運営艇によるカメラ撮影に加えて、ドローンを利用した撮影を行う場合がある。

10. レース日程

全クラスのスタート予告信号 : 2026 年 9月26日（土）09:55

全クラスのタイム・リミット : 2026 年 9月27日（日）15:00

11. レースの成立

各クラス 1 艇以上のタイム・リミット内のフィニッシュをもってレースの成立とする。

12. レースの中止

悪天候や緊急事態宣言の発出などやむを得ない事情により事前にレースを中止する場合は、レース前日の 18:00 までにレース委員会が判断する。その通知は公式掲示板および外洋三崎ホームページに告知する。

悪天候予想の際は、公式掲示板および外洋三崎ホームページで開催の有無を確認することを推奨する。

13. 装備検査

レースの公平さを保持し、オーナーおよび艇長の避けられない責任を喚起するために行われる。

スタート前またはフィニッシュ後の適切な時にレース委員長の判断により、全艇または任意に選択した艇に対して実施されることがある。

14. コース

14-1 レースコース

小網代沖(スタート) ⇒ 網代崎灯浮標(左に見て) ⇒ 神子元島(反時計廻り) ⇒ 網代崎灯浮標
(右に見て) ⇒ 小網代湾口 (フィニッシュ)

14-2 公式距離 : 99 マイル

15. 得点方式

15-1 ORC クラス

Polar・Curve・Scoring (Coastal/Long Distance (Japan))により計算する。

CT で同順位の艇がある場合は、APH の数値が大きい艇を上位とする。

15-2 IRC クラス

TCC によるタイムオンタイムにより計算する。

CT で同順位の艇がある場合は、TCC の数値が小さい艇を上位とする。

15-3 KTS 得点

別途公開される関東トラディショナルシリーズ(KTS) 順位算定基準に従う。

16. リスク・ステートメント

16-1 RRS 3 には『レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任は、その艇のみにある。』とある。大会に参加することによって、それぞれの競技者・支援者は、セーリングには内在するリスクがあり、潜在的な危険を 伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な足場、疲労による傷害のリスクの増大などがある。セーリング・スポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生 消えない重篤な傷害、死亡のリスクである。

16-2 本レースのレース委員会は、レースの公平な成立にのみ責任を担う。

16-3 本レースにおいて、主催、運営、共同主催、後援、協力、協賛に関する各団体等は、レースの前後、期間中に生じた物理的損害または身体的障害もしくは死亡による責任を負わない。

16-4 艇と乗組員の安全確保はオーナーの避けられない責任であり、オーナーは所有艇を最良の状態で、十分な耐候性を有するように保持し、あらゆる状況下においてもそれに対応できる経験豊富な乗組員を乗船させるよう万全を尽くさなければならない。

16-5 オーナーは、船体、スパー、リギン、セールおよびその他すべての備品を確実に装備し、安全備品が適正に維持格納され、それらの使用方法と置き場所をすべての乗組員に熟知させておかなければならない。

16-6 オーナーおよび艇長は上記内容を乗組員全員に周知徹底させる責任がある。

16-7 レース委員会は、不適当と認めた艇、および艇長・乗員の参加を拒否することができる。

17. 保険

参加艇は、以下の付保範囲を持つ有効な保険に加入していなければならない。

- ① 賠償責任保険
- ② 必要な人数分の搭乗者傷害保険
- ③ 搜索救助費用保険

18. 通信手段

参加艇とレース委員会間の通信手段は、基本は携帯電話を使用する。携帯電話はレース参加申込書に記載された番号の携帯電話を使用する。詳細は、帆走指示書(通信規定)に規定する。

19. 賞

19-1 IRC クラスと ORC クラスそれぞれのファーストホーム賞と優勝、準優勝、3 位

* ファーストホーム賞は違反なく最も早くフィニッシュした艇であること。

19-2 IRC クラスと ORC クラスそれぞれでさらにグループ分けした場合、クラス総合優勝とグループ毎の優勝、準優勝、3 位

19-3 ORC および IRC ダブルハンドクラスそれぞれのファーストホーム賞と優勝、準優勝、3 位

* ファーストホーム賞は違反なく最も早くフィニッシュした艇であること。

19-4 4 艇以上参加の場合 3 位まで、3 艇参加の場合は 2 位までを表彰とする。

19-5 表彰式の詳細は、改めて参加艇連絡責任者に連絡する。

20. 支援者船

20.1 支援者船の使用については予めレース委員会に申告(書式 5)し、レース委員会より渡されたホワイトのリボンの標識を付けなければならない。

20.2 支援者船はレース中の艇を妨害してはならない。

21. 停泊地

レース前後の停泊地に関しては、原則的に実行委員会とは関与しない。

22. 問い合わせ

問い合わせ、質問は e-mail のみでの対応とする。

艇名・質問者氏名・日付を明記し、できるだけ箇条書きにて問い合わせること。

問い合わせ、質問の内容と回答は、各艇責任者に、e-mail にて開示することがある。

宛 先 : 第 71 回神子元島レース実行委員会

レース事務局 e-mail アドレス : mikomoto@misaki-ocean.jp

外洋三崎ホームページ : <https://www.jsaf.or.jp/misaki/>

－以上－

神子元島レース 実行委員会